



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社TBK
コード番号 7277 URL <https://www.tbk-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 042-739-1473

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,321	8.1	89		50		88	
2023年3月期第1四半期	12,324	7.2	335		17		70	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 702百万円 (0.7%) 2023年3月期第1四半期 697百万円 (32.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.10	
2023年3月期第1四半期	2.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	54,171	28,254	50.9	969.02
2023年3月期	52,179	27,529	51.6	947.66

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 27,563百万円 2023年3月期 26,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	6.5	1,000		900		700		24.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	29,424,635 株	2023年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	980,088 株	2023年3月期	1,030,471 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	28,431,259 株	2023年3月期1Q	28,372,284 株

- (注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 878,227株、2023年3月期928,660株)が含まれております。
2. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
(2024年3月期1Q 891,528株、2023年3月期1Q 951,300株)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する規制が解除され、経済活動の正常化が進んできており、半導体等の部品供給不足が回復してきているものの、エネルギー価格のコスト・消費物価の上昇が継続していること等、依然として先行き不透明な状況であります。

当社グループの関連するトラック製造業界は、半導体等の部品供給不足が回復してきていることにより、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、15,090台と前年度比27.0%の増加となりました。

このような環境の中、当社におきましては、「企業価値向上の取組み」に掲げている、北米事業の収益改善、国内事業の抜本改革、アジア事業の拡大を図るとともに、原材料・エネルギー価格のコスト上昇に対する販売価格への転嫁及び引き続き合理化活動を図ってまいります。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、13,321百万円（前年同期比8.1%増）となりました。損益面におきましては、営業損失は89百万円（前年同期は営業損失335百万円）、経常利益は50百万円（前年同期は経常損失17百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は88百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失70百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は7,397百万円（前年同期比4.3%増）、営業損失は64百万円（前年同期は営業損失156百万円）となりました。アジアにおける売上高は4,488百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は173百万円（前年同期比50.2%増）、中国における売上高は1,356百万円（前年同期比38.1%増）、営業損失は17百万円（前年同期は営業損失181百万円）、北米における売上高は1,103百万円（前年同期比19.1%増）、営業損失は88百万円（前年同期は営業損失153百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産については、前年度末比3.8%増の54,171百万円（前連結会計年度末は、52,179百万円）となり1,991百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、現金及び預金の増加248百万円、棚卸資産の増加385百万円及び有形固定資産の増加861百万円に、投資有価証券の増加357百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比5.1%増の25,916百万円（前連結会計年度末は、24,650百万円）となり1,266百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加326百万円、短期借入金の増加375百万円及びその他の流動負債の増加621百万円に、賞与引当金の減少315百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比2.6%増の28,254百万円（前連結会計年度末は、27,529百万円）となり724百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加250百万円及び為替換算調整勘定の増加464百万円に、親会社株主に帰属する四半期純損失計上等に伴う利益剰余金の減少88百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末51.6%から50.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,939	4,188
受取手形及び売掛金	12,555	12,667
電子記録債権	790	943
棚卸資産	7,775	8,160
未収還付法人税等	157	237
その他	898	658
貸倒引当金	△11	△4
流動資産合計	26,105	26,852
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,478	4,483
機械装置及び運搬具(純額)	7,858	8,000
土地	3,434	3,537
建設仮勘定	4,029	4,651
その他(純額)	1,139	1,128
有形固定資産合計	20,940	21,802
無形固定資産		
ソフトウェア	125	122
のれん	32	21
その他	69	70
無形固定資産合計	227	214
投資その他の資産		
投資有価証券	3,065	3,423
関係会社出資金	1,397	1,434
関係会社長期貸付金	78	81
繰延税金資産	219	224
その他	160	154
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	4,905	5,301
固定資産合計	26,074	27,318
資産合計	52,179	54,171

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,703	6,029
電子記録債務	2,592	2,732
短期借入金	7,075	7,451
リース債務	67	62
未払法人税等	112	151
賞与引当金	605	290
製品保証引当金	79	76
役員株式給付引当金	82	66
設備関係支払手形	126	179
その他	2,180	2,802
流動負債合計	18,625	19,841
固定負債		
長期借入金	1,730	1,602
リース債務	76	71
繰延税金負債	1,202	1,340
退職給付に係る負債	2,890	2,935
その他	123	123
固定負債合計	6,024	6,074
負債合計	24,650	25,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	264	264
利益剰余金	18,536	18,448
自己株式	△453	△430
株主資本合計	22,965	22,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,079	1,329
土地再評価差額金	20	20
為替換算調整勘定	2,839	3,304
退職給付に係る調整累計額	3	9
その他の包括利益累計額合計	3,942	4,663
非支配株主持分	621	691
純資産合計	27,529	28,254
負債純資産合計	52,179	54,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,324	13,321
売上原価	11,392	12,105
売上総利益	931	1,215
販売費及び一般管理費	1,267	1,305
営業損失(△)	△335	△89
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	66	75
為替差益	276	37
持分法による投資利益	—	7
助成金収入	48	0
その他	21	83
営業外収益合計	414	208
営業外費用		
支払利息	27	64
持分法による投資損失	62	—
その他	6	4
営業外費用合計	96	68
経常利益又は経常損失(△)	△17	50
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△16	51
法人税、住民税及び事業税	92	83
法人税等調整額	△46	31
法人税等合計	46	114
四半期純損失(△)	△63	△63
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	24
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△70	△88

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△63	△63
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82	250
為替換算調整勘定	717	480
退職給付に係る調整額	13	6
持分法適用会社に対する持分相当額	112	29
その他の包括利益合計	760	766
四半期包括利益	697	702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	649	632
非支配株主に係る四半期包括利益	47	69

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の影響について、需要はコロナ前の水準近くまで徐々に回復しつつあります。新型コロナウイルス感染症の今後の収束時期等を予見することは困難であります。今後2024年3月期の一定期間にわたり現状程度の影響が継続するものと仮定して、会計上の見積りを行っておりますが、現時点では業績に与える影響は軽微であると判断しております。

(株式給付信託 (BBT))

当社は、2019年6月20日開催の第83回定時株主総会決議に基づき、取締役（社外取締役を含みます。）及び執行役員（以下、取締役とあわせて「取締役等」といいます。）の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、取締役（社外取締役を除きます。）及び執行役員に関しては、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的とし、また、社外取締役に 대해서는、当社の経営の健全性と社会的信頼の確保を通じた当社に対する社会的評価の向上を動機付けることを目的とし、業績連動型株式報酬制度として「株式給付信託 (BBT (=Board Benefit Trust))」 (以下「本制度」といいます。)を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規則に従って、当社株式が信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末414百万円、928千株、当第1四半期連結会計期間末392百万円、878千株であります。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	6,816	4,112	472	922	12,324	—	12,324
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	277	111	509	3	901	△901	—
計	7,093	4,223	982	926	13,225	△901	12,324
セグメント利益又は損失(△)	△156	115	△181	△153	△376	40	△335

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額40百万円には、セグメント間取引消去83百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△42百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	7,033	4,357	826	1,102	13,321	—	13,321
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	363	130	529	0	1,023	△1,023	—
計	7,397	4,488	1,356	1,103	14,344	△1,023	13,321
セグメント利益又は損失(△)	△64	173	△17	△88	2	△92	△89

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△92百万円には、セグメント間取引消去△62百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△29百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。